

令和8年度
教科名等 **地理歴史** 科

科目名	対象学年	対象クラス	単位数	分類	予定時数
日本史探究	3	A B C D E F	4	必修選択	156 時間

教科担当・教材等

授業担当者名	
教科書	詳説日本史(山川出版社)
使用教材等	日本史重要語句 Check List (啓隆社)、新日本史要点ノート(応用編) (啓隆社)、新詳日本史 史料の基礎210選付(浜島書店)、ゼミナール日本史(浜島書店)

科目の目標

学習目標	<p>【知識及び技能】 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>
------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

年間授業計画

学期	単元・単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価基準
1	<p>【知識・技能】諸資料を活用し、ポルトガル・スペインの日本進出により、キリスト教が日本に流入してきたこと、その影響について理解させる。</p> <p>【思考・判断・表現】ポルトガル・スペインの日本進出により、キリスト教が日本に流入してきたこと、その影響について考察させる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】ポルトガル・スペインの日本進出により、キリスト教が日本に流入してきたこと、その影響について、課題を追究したり解決したりする活動に取り組ませる。</p> <p>【知識・技能】江戸幕府の諸制度を捉え、3代将軍のころまでに整備された幕府の職制や組織の特色・鎖国体制を理解させる。</p> <p>【思考・判断・表現】諸資料を活用して、家康が作り上げた諸制度を捉え、3代将軍のころまでに整備された幕府の職制や組織の特色・鎖国体制を捉え、幕政改革の必然性とその限界について考察させる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】江戸幕府の成立過程と家康が作り上げた諸制度を捉え、3代将軍のころまでに整備された幕府の職制や組織の特色・鎖国体制を捉えている。幕政改革の必然性とその限界について、課題を追究したり解決したりする活動に取り組ませる。</p>	<p>・指導事項 ○近世の日本と世界・史料と近世の展望</p> <p>・教材 大学入試問題・教員の観光先 ・論述の状況等</p>	<p>【知】定期考査 【思】定期考査、要点ノート、課題 【態】要点ノート、課題提出物等取り組み</p>
2	<p>【知識・技能】諸資料を活用し、「内憂外患」状態に置かれた日本の国際的状況と異国船に対する幕府の対応、その影響について理解させる。</p> <p>【思考・判断・表現】「内憂外患」状態に置かれた日本の国際的状況と異国船に対する幕府の対応、その影響について考察させる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】「内憂外患」開国による社会への影響と幕府、藩、民衆のそれぞれの立場とその動きについて、課題を追究したり解決したりする活動に取り組ませる。</p> <p>【知識・技能】諸資料を活用し、開国による社会への影響と幕府、藩、民衆のそれぞれの立場とその動きを理解し、明治維新を捉え、新政府の政策とその展開について理解させる。</p> <p>【思考・判断・表現】開国による社会への影響と幕府、藩、民衆のそれぞれの立場とその動きを理解し、明治維新を捉え、新政府の政策とその展開を具体的に考察させる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】開国による社会への影響と幕府、藩、民衆のそれぞれの立場とその動きを理解し、明治維新を捉え、新政府の政策とその展開について、課題を追究したり解決したりする活動に取り組ませる。</p> <p>【知識・技能】諸資料を活用し、日本と清国との朝鮮をめぐる対立や戦後の列強による中国分割から当時の国際情勢を理解するとともに、戦後の日本の韓国と満州の植民地化を国際情勢と絡めて理解させる。</p>	<p>・指導事項 ○近世の国家・社会の展開と画期</p> <p>・教材 大学入試問題・教員の観光先 ・論述の提出等</p> <p>・指導事項 ○現代の日本の課題の探究)</p>	<p>【知】定期考査 【思】定期考査、要点ノート、課題 【態】要点ノート、課題提出物等取り組み</p>
3	<p>【知識・技能】諸資料を活用し、資本主義成立の前提条件を金本位制・金融体制・貿易・海運業から理解するとともに、その影響で活発になった社会運動を捉え、理解させる。</p> <p>【思考・判断・表現】諸資料を活用して、諸資料を活用し、資本主義成立の前提条件を金本位制・金融体制・貿易・海運業から理解するとともに、その影響で活発になった社会運動を捉え、考察させる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】諸資料を活用し、資本主義成立の前提条件を金本位制・金融体制・貿易・海運業から理解するとともに、その影響で活発になった社会運動を捉え、課題を追究したり解決したりする活動に取り組ませる。</p>	<p>・指導事項 ○現代の日本の課題の探究)</p>	<p>【知】定期考査 【思】定期考査、要点ノート、課題 【態】要点ノート、課題提出物等取り組み</p>

※生徒の理解度や担当者の工夫により進捗が変わるため、必ずしも計画どおりに展開するものではありません。